

月の沙漠記念館へようこそ!

月の沙漠記念館は、詩人、抒情画家加藤まさをの功績を讃え、その作品を収集し、永久に保存すると共に、広く公開することを目的として、「月の沙漠」誕生の舞台となった御宿海岸に“ふるさと創生事業”によって建設されました。

この記念館は、加藤まさをの作品をはじめ、御宿にゆかりのあった文人、画家の足跡をたどり、その作品の展示と共に、ギャラリーとして、また、さまざまなイベントも出来る機能を持っており、文化活動の館としても、広く活用いただいています。



外観は夢とロマンあふれる王宮をイメージしたデザインになっており、記念館前の広場と階段広場を使うと多目的なイベントができるなど、工夫された設計になっています。

館内は、一階には「ミュージアムショップ」や「ラウンジ」、町ゆかりの文化人などの作品を紹介する「企画展示室」などが配置されています。二階への階段を昇ると、「大正ロマンコーナー」を経て「加藤まさを展示室」へと続きます。ここには多才な藝術家、加藤まさをの人間像をさぐるさまざまな作品、遺品が展示されています。また、二階には、月の沙漠記念像の原型作品を展示した「ラウンジ・ギャラリー」も配置されています。



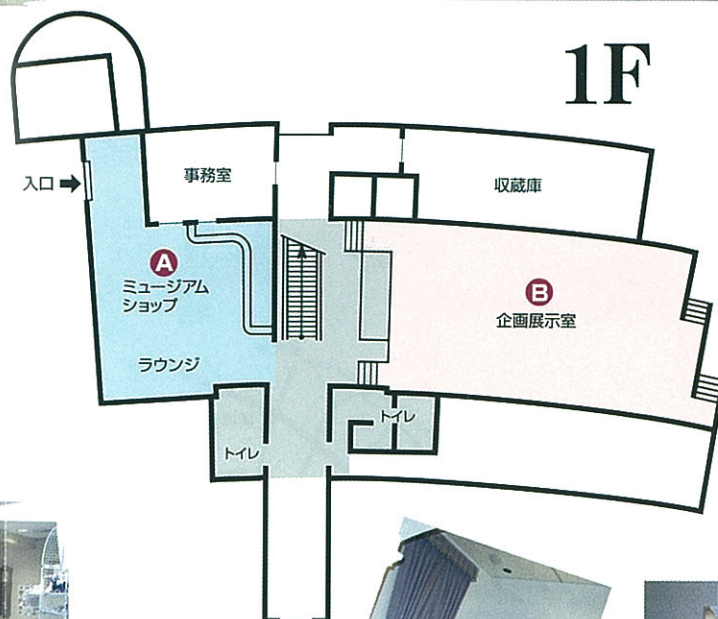
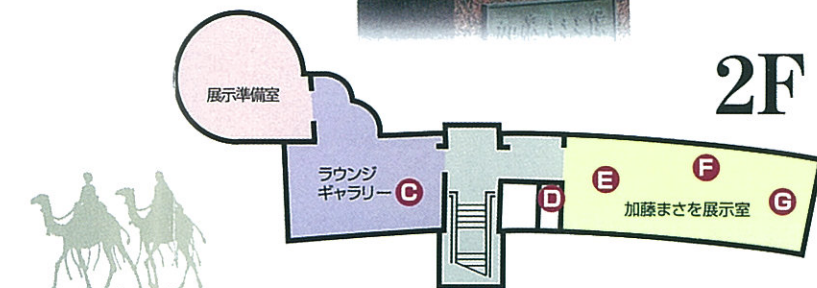
B 企画展示室 当地ゆかりの文化人の作品展示を行っています。



A ミュージアムショップ ポストカードや加藤まさをの詩文集など、月の沙漠や御宿の海岸をテーマにしたさまざまなおみやげグッズが取り揃えてあります。



こよなく愛した南房の海を見つめる、加藤まさをの胸像。



D 大正ロマンコーナー

加藤まさを画



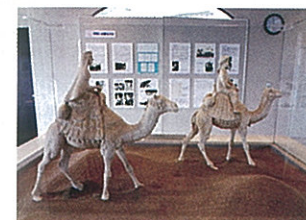
紫陽花



小説集「遠い薔薇」挿画



夏を待つ人



C ラウンジ・ギャラリー



G 加藤まさを展示室

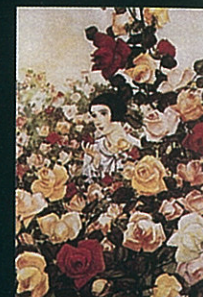
加藤まさをの書斎を移しました。愛用した数々の遺品が陳列されています。



F 加藤まさを展示室 加藤まさをの作品が並べられています。



E 加藤まさを展示室 加藤まさをの詩の朗読を聞ける受話器なども設置されています。



薔薇



春の宵



失墜